

10月30日開催『新しい資本主義実現会議』提出資料

東京大学 柳川範之

- ・今まで議論してきた政策をしっかりと実行し、さらに推進することにより、世界経済において、日本がしっかりとしたプレゼンスを示し、世界に貢献していくことを示すことが重要

- ・「人への投資」の一層の充実
 - リスキリングの充実：安心の提供と地域活性化両立のカギ
 - それによる非正規雇用労働者の待遇改善や
 - やる気のあるシニア層の活躍場所の拡大

- 実質賃金を持続的に引き上げる大きなポイント

- ・小さくても力強い企業の創出
 - 地域の社会課題解決につながるインパクトスタートアップの拡大
 - 適切な事業承継や M&A を通じた中堅・中小企業の付加価値増大
 - 産業構造の新陳代謝の促進
 - 関係人口を拡大させる取り組み

- ・潜在成長率の引き上げ、供給力の拡大につながるように
 - 民間設備投資、民間研究開発を引き出す
 - そのための競争政策や規制等の見直し

- ・成果が出るのに時間がかかる政策も、
 - しっかりとした長期プランを描き実行していくことが求められる

- ・財政健全化の道筋等、マーケットの信頼を損なわない政策プランの提示が重要